

1、第10回「身近な水環境の全国一斉調査」に参加（6月2日）

今年も身近な河川の水質を調べようと全国一斉水質調査に参加しました。この調査は今年で10回目。

トゲソの会は連続9回目の参加となりました。昨年同様に日本自然環境専門学校(新潟市)の学生さん4人から協力をしていただきました。また、早出川の河川管理者である国土交通省阿賀野川河川事務所さんから協力を得て河川水を採取してCOD分析テストを行いました。参加者は子どもを入れて18名でした。

調査地点は早出川他3河川で13箇所を調べました。

一番水質が悪かったのは、赤海地区まさくら団地付近の郷屋川でCOD7でした。全般的には早出川の水質は良くなっています。

結果は①早出川・羽下大橋平均COD2(昨年3)
②杉川・暮坪橋平均COD1(昨年3)と良くなりました。



2、城下町村松地区の「のぼり旗まつり」に出店（6月2日）



▲ のぼり旗まつりの出店販売

◆ 五泉市の村松地区は掘家3万石の城下町です。村松商店街では住民が端午の節句にのぼり旗を掲げていた風習を復活させ、子どもの健やかな成長を願って「のぼり旗まつり」を開催しています。

トゲソの会も、昨年に引き続いて「のぼり旗まつり」にみそコンニャクなどの販売で出店しました。イベントでは歩行者天国、野外コンサート、よさこい団体の踊り、人力車の疾走など手作り感あふれる催しがありました。

3、新発田市で水辺の環境保全を考えるワークショップ(7月15日)

◆ 新潟県(環境対策課)が主催でワークショップが新発田市で開かれました。

このWSは県民から身近な水辺環境保全に関心を持ってもらうためにはどうしたらよいかをテーマに、行政・水辺の環境団体等で開催されました。

当日は「NPO加治川ネット21」さんらの団体事例発表後、3グループに別れて話し合いをしました。当会からは2名が参加し、「清流スクール」等の楽しい水辺活動を紹介しました。



▲ 水辺と触れあうためには？

4、猿和田水路の江浚い作業を実施（7月21日）



▲ 猿和田水路の江浚い

◆ 毎年行っているトゲソ生息水路の江浚い作業を行いました。

7月21日に地元の農家組合さんと共同で猿和田地区水路で実施しました。この水路は外来種のコカナダ藻が繁殖して環境悪化もひどくなっています。参加者は子ども1人を入れて、7人で行いました。

遠く東京からは会員の真田さんが駆けつけてくださいました。ありがとうございました。今年も、トゲソの環境を良くしようと皆さんで汗を流していただきました。

5、高齢者大学でトゲソの会活動を紹介しました（7月23日）

昨年に引き続いて新潟県主催の高齢者大学の合同講義がありトゲソの会の活動を紹介しました。

このイベントには、トゲソの会の他に12団体が出席しました。冒頭、各団体からプレゼンテーションがあり、各団体はブースに別れて待っています。

そこに、これから地域で活動を進めようと考えている100名ほどの受講者が、それぞれ関心のある各ブースを訪問し質問します。

トゲソの会にも、十人以上の方が来られ、どんな活動をしているのか聞き取りをされました。今後、1人でもトゲソの会の活動を理解し参加してくれば良いのですがー。学校支援の実態や取り組んでイベントをパワーポイントを持ち込んで紹介させていただきました。



▲ トゲソの活動をプレゼンする

6、5月～7月に市内小学校で総合学習を支援 - 23回支援



▲ トゲソの里でザリガニ駆除
6月11日 愛宕小4年生支援

◇ トゲソの会では、毎年市内小学校の3年生から5年生の総合学習の支援をしています。

今年は愛宕小学校の1校が増え6校の学校支援をしています。

5月から7月かけて23回ほど学校に訪問して、児童の皆さんと一緒に「トゲソや水」の勉強させていただきました。

5月には3回、6月に14回、7月に6回の総合学習支援をサポートいたしました。

総合学習の内容は「五泉の水」をテーマに、トゲソの里の見学や川での水生生物を調べ、水の汚れを考える実験の手伝いなどをしております。

今年も、児童の皆さんから水の循環、トゲソの生態など勉強をしていただきました。ありがとうございました。

【6月～7月の支援実績】⇒23回の支援をしました。

※その他⇒6月26日に市内小学校教員「総合部」の現地研修会も支援いたしました。

村松小4年生	東小4年生	川東小4年生	南小3年生	南小4年生	愛宕小4年生	五泉小4年生
6月14日	5月31日	5月9日	6月5日	6月4日	6月3日	5月22日
6月21日	6月13日	6月6日	6月20日	6月24日	6月11日	6月10日
7月2日	6月28日		南小5年生	7月9日	7月5日	6月17日
	7月12日		7月16日		7月9日	6月26日



▲7/2 村松小4年滝谷川調査 ▲6/24 五泉小4年 水の循環 ▲7/12 東小・太田川の調査

7. 新しいスタッフ「波多野さん」が4月より事務所におります。



トゲソの会では、土堀の坂田家に事務所を開いています。今年の4月より「波多野美穂さん」が新しいスタッフとして勤務しております。

セブン-イレブン記念財団「みどりの基金」さんから助成を受け、トゲソの会自立化に向けた事業に取り組んでいます。平日の9時頃～6時頃まで事務所におりますので、会員の皆様でお近くにお出の際にはお立ち寄りください。どけそ米などの注文も受けておりますので、宜しくお願いいたします。

今後の行事予定

★8月31日(土)～9月1日(日)PM 16:00～

場所:坂田家にて チケット代:1,000円 学生500円

Y2工房 夏のサスペンス公演 「シェルター」

※坂田家で演劇集団Y2工房の演劇が行われます。

☆9月21日(土) AM 11:00～14:00

とげそ米水田での稲刈り作業ー猿和田地区にあるトゲソの水田で稲刈りをします。



■ 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 高橋荘三
 事務所 住所 959-1645 五泉市土堀295番地 波多野
 電話 0250-47-4439・FAX 0250-47-4440 メール gosen@togeso.com
 事務局 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町2丁目8-10-1中村吉則方
 電話・FAX 0250-22-0271 メール togeso@beige.plala.or.jp

■ ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>

◎「地域ブランド商品紹介」のホームページ トゲソ村湧水の里市場<http://www.togeso.com/>



貴重な魚保護に励む

小学校の総合学習で、トゲソの特徴などを説明する五泉トゲソの会メンバー。五泉市土堀



五泉市郊外の土堀、猿和田両地区には、希少淡水魚イバラトミヨ(通称トゲソ)が生息している。「清流の見張り番」ともいわれる貴重な魚の保護に取り組むのが「五泉トゲソの会」だ。1996年、生息が再確認されたトゲソの見学会を有志で開いたことを機に翌97年に発足した。

「長生きして2年ぐらいの魚。かつては千匹ぐらいいましたが、今はものすごく減っています」。5月下旬、土堀にあるトゲソの保護池。総合学習の一環で訪れた市内の小學生に、水槽に入れたトゲソを示しながら会のメンバーが語り掛けていた。オスが子育てする珍しい魚は格好の教材で、現地での説明だけでなく学校にも出向くことも多い。

このほか水路の草刈りや清

五泉トゲソの会 (五泉)

足元の財産 未来へ継承



掃、生息調査、周辺の川の水質調査などの活動に励む。会員は約80人。首都圏など県外の人も3分の1を占める。

設立10年目の2006年にNPO法人に衣替えした。財政的にも自立した組織となることを目標に、土堀、猿和田両地区の近くの田んぼで収穫したコメを「とげそ米」として販売する。特産のサトイモなどとのセット商品も扱う。売上げを伸ばすことは容易ではないが、事務局長の中村吉則さん(66)は「未来の環境を買って、と訴えていきたい」と語る。

る古民家の保存活動も手掛けており、その家屋内に会の事務局を置いた。この春にはトゲソの観察会とセットで、古民家での三味線コンサートも開き、関心を高め裾野の広がりを図っている。

トゲソは土堀地区で個体数が急減しているのが気掛かりだ。アメリカザリガニによる被害や、コカナタモという外来植物で水路が覆われたことなどが響いているとみられる。理事長の高橋莊三さん(77)は「複合的な要因が絡んでいる」と悩む。単作りの材料となる水草のミクリを積極的に植えるようにしている。

若い人や女性をもっと取り込むことも今後の課題だ。首都圏など遠方からの応援組織を拡充し、この地域を「実家」として感じてもらえれば、というのが願いでもある。中村さんは「トゲソや古民家など足元にある『地域財』を次世代へバトンタッチしていきたい」と抱負を語った。

＝隔週掲載＝

高橋莊三理事長

活動は、かご担ぎのようなものだと思います。かごに乗る人、担ぐ人、わらじを編む人、そんな多くのいろんな人がいて成り立つのです。

石垣も、大きい石と小さい石が混じって強度を保っている。リーダーだけでなく、地味な活動もする人がいてこ

アドバイス

そ、うまくいくと思います。学者のような人ばかりでなく、資料作りや話すのが得意な人、地元のことをよく知っている人など多様な人が参加することによって、動いていく。前例やマニュアルがないのでつまづくたびに迷ってきましたが、「明日になればなんとかなる」というくらいの気持ちの余裕を持って乗り切ってきました。